



第4号 平成20年10月25日(土)
横浜市地域まちづくりグループ ぐるっと緑道・遊歩道研究会 発行

中川駅前商業地区の安全な道路研究会のおさそい

(これまでの経緯)

- 第10回ぐるっと緑道・遊歩道研究会(7月12日(土))では、中川駅前を利用する歩行者に道路を安全に通行して頂くため、道路に白線を引くなどの歩行者空間をつくる方法について検討しました。
- 8月18日(月)には、都筑土木事務所によって白線工事が行われました。

(ヤマダ電気と横浜トヨペットの間の車道)

①従来の道路



② 白線が引かれ歩行者空間ができました。(西側幅約 1.5m)



- 第11回研究会(9月7日(日))では白線の効果について、小学校のスクールゾーン対策協議会の見解も合せて意見交換しました。
- 次回(第12回、下記参照)の研究会では、白線工事の前と後の交通状況調査の中間報告と、今後の改善案について検討します。町内会、自治会、商店、学校、住民等の皆様の参加をお願い致します。
なお、今後アンケートの配布を予定しています。その際もご協力お願い致します。

(第12回研究会概要)

日時：平成20年11月15日(土) 午前10時から12時

場所：中川西地区センター(電話045-912-6973) 2階 和室

内容：中川駅前商業地区の歩行者に安全な道路改善案の検討

① 白線を引いた後の交通状況の調査結果(中間報告)

② 今後の改善案の検討

主催：ぐるっと緑道・遊歩道研究会

参加者：地域計画研究所 まちづくりコーディネーター

内海 宏 氏

武蔵工業大学 環境情報学部准教授

室田 昌子 氏

中川駅前商業地区振興会会長

大久保信正 氏

横浜市：都筑土木事務所、都筑区区政推進課、地域まちづくり課 ご担当者

(実施経過と今度の予定)

(1) 第1ステップ

8月18日(月)、都筑土木事務所は、横浜トヨペット側路肩に1.5m、反対側に0.3mの白線を引き、歩行者空間を作ることより、歩車分離を図りました。



歩行者の通行の様子



車のすれ違い時

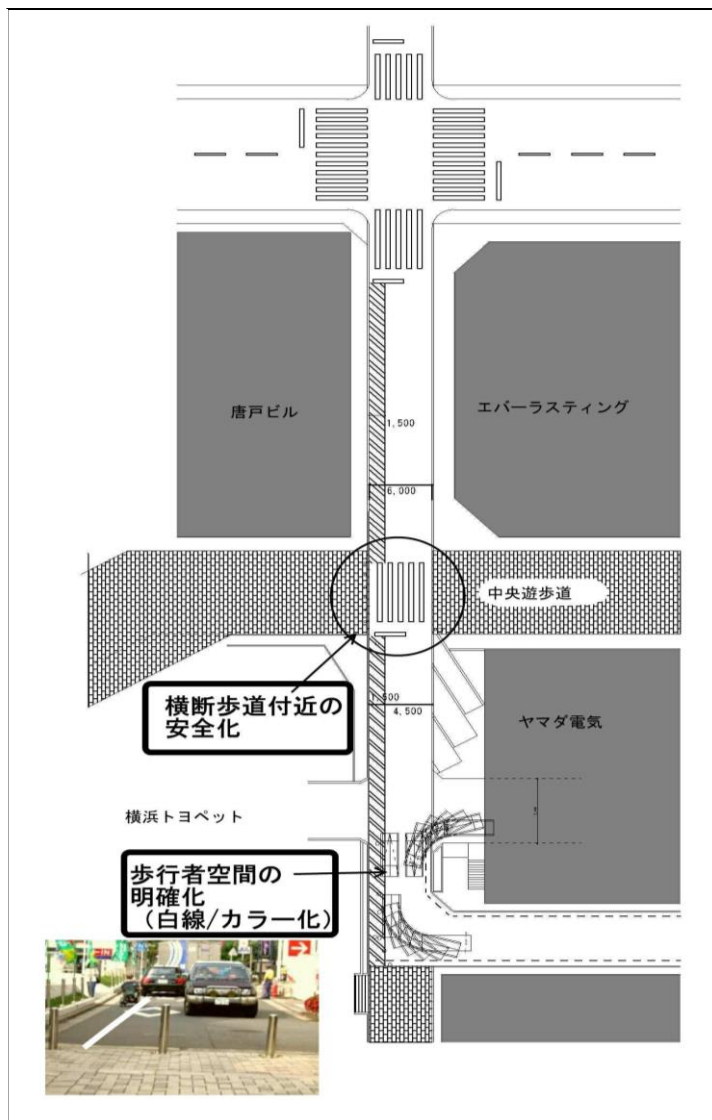


駐車場からの右折時



展示場に入る大型車

〈参考：今までに検討した当面の改善案要旨〉



白線工事の前後で武蔵工大室田研究室が、ビデオ撮影による交通状況調査を実施しました。

- ・8月10日(水)：事前交通状況調査
- ・8月31日(日)、9月1日(月)：白線工事後の交通状況調査と効果の検証

(2) 第2ステップ

- ・都筑土木事務所は、10月中に白線内側のカラー化工事を行います。
- ・その後、武蔵工業大学室田研究室による再度の交通状況調査(11月初旬実施予定)を行い、併せて中川駅前地区の交通安全に関する(2種類)のアンケートの配布も予定しています。

*** **

インターネットのホームページで<ぐるっと緑道>を
検索してください。